

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	6080	(H.24)No.	6080
-----------	------	-----------	------

事務事業名	農業振興一般経費		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	農林資源室	関森 弘康	

会計区分	事業コード	301501
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	農林水産業費	農業振興対策費
項	農業費	(小事業名)
目	農業振興費	農業振興一般経費

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本政策	3	新しい名張農業の振興と農山村の整備
	施策	1	農村環境整備
	小施策	1	魅力ある農業づくり
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
多様な実践者が参画できる地域連携体制をつくる。 市民が健康で豊かに暮らせる農業を目指す。
事業内容
農業振興関係一般事務費 ・地域資源の発掘・再評価・活用 ・都市住民受け入れ態勢の整備 ・担い手育成推進 ・食と農のネットワークづくり ・住民が農へ参加できる仕組み作り

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	農林振興関係一般事務事業 ・旅費 8千円 ・需用費 41千円 ・農業振興団体等負担金 937千円	農林振興関係一般事務事業 ・報償費 10千円 ・旅費 25千円 ・消耗品費 29千円 ・負担金及び交付金 889千円

H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
・地域資源の発掘・再評価・活用 ・都市住民受け入れ態勢の整備 ・担い手育成推進 ・食と農のネットワークづくり ・住民が農へ参加できる仕組み作り	・地域資源の発掘・再評価・活用 ・都市住民受け入れ態勢の整備 ・担い手育成推進 ・食と農のネットワークづくり ・住民が農へ参加できる仕組み作り	・地域資源の発掘・再評価・活用 ・都市住民受け入れ態勢の整備 ・担い手育成推進 ・食と農のネットワークづくり ・住民が農へ参加できる仕組み作り

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
<b>直接事業費</b>	<b>986千円</b>	<b>953千円</b>	<b>953千円</b>	<b>953千円</b>	<b>953千円</b>
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他( )					
一般財源	(0) 986	953	953	953	953
人工数					
職員	0.05人	0.07人	0.07人	0.07人	0.07人
臨時職員等	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
<b>概算人件費</b>	<b>(0千円) 402千円</b>	<b>556千円</b>	<b>556千円</b>	<b>556千円</b>	<b>556千円</b>
<b>+ 総事業費</b>	<b>(0千円) 1,388千円</b>	<b>1,509千円</b>	<b>1,509千円</b>	<b>1,509千円</b>	<b>1,509千円</b>

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
「考察」及び「今後の対応方針」の記載対象外の事務事業	

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか - (施策指標の達成に分類できない)	
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

〔選択肢〕 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
経常的な経費であり、一定額の確保により事務が円滑に実施できる。	第2次名張市農業マスタープラン